

超高速インターネットがやってきた！

フレッツ光が大更・田頭の一部地域で、6月18日に開通



テープカットで開通を祝いました(写真左から、伊藤NTT東日本岩手支店長、横沢市商工会副会長、田村市長、宮舘盛岡地方振興局長)

岩手県内13市の中では最後となる、NTT東日本の光ファイバーによる超高速インターネットサービス「Bフレッツ」の提供が6月18日、市の一部地域で開始されました。市役所で開通を記念するセレモニーが開催され、開通を祝いました。

フレッツ光が市で開通

NTT東日本岩手支店が提供する、光ファイバーによる超高速インターネットサービス「Bフレッツ」の開通式は6月18日、市役所1階市民ホールで行われました。

式典には、市から田村正彦市長をはじめ、幹部職員が多数出席。来賓として宮舘寿喜盛岡地方振興局長、横沢盛悦市商工会副会長などがお祝いに駆け付けました。

テレビなどでおなじみの千葉屋子さんの司会で開会された記念セレモニーでは、伊藤史典NTT東日本岩手支店長が「髪の毛ほどの細さしかない光ファイバーで、超高速インターネットや映像配信など、多彩なサービスを楽しんでください」とあいさつ。田村市長は「観光、産業、生活とさまざまな面で非常に有効なサービスが提供され、かねてからの念願がかなったと思います。今後は、安比高原や八幡平温泉

郷など観光地をはじめ、全域への早期エリア拡大を期待します」と祝辞を述べました。

また、Bフレッツの開通を祝って、来賓によるテープカットが行われました。開通を記念して、田村市長が盛岡のNTT東日本岩手支店との間でテレビ電話「フレッツフォン」を使い記念の通話。超高速回線ならではの美しい映像と明瞭な音声に、出席者から歓声が巻き起こりました。

今回のサービス提供は、市が2月に市民や事業所を対象



記念通話を行う田村市長



市から利用意向調査の結果と要望書を提出

に行った超高速インターネット利用意向調査の結果をもとに、NTT東日本岩手支店に要望活動を行った結果、実現したものです。提供エリアは大更と田頭のそれぞれ一部ですが、8月22日からは盛岡北部工業団地への拡大が決定しています。その他の地域は今回の提供エリア内での契約数が増加することで、徐々に拡大されていく見通しです。

市としても、引き続き要望活動を行い、市内での提供エリアの拡大に努めていきます。

インターネットは光へ

インターネットは、社会への浸透が進むとともに、画像や音声、動画などの大容量のデータが広く使われるようになり、これを素早くやりとりするために高速化（ブロードバンド化）が求められ、現在ではADSLや光ファイバーが接続方法の主流となっています。

特に光ファイバーを利用し

た超高速インターネット接続サービスについては、サービス契約数の増加が著しく、18年12月には、ブロードバンドサービス全体の3割を超える

ADSLは、全国的に契約数が減少する傾向が続いています。一方、インターネット接続は、ADSLに変わって光ファイバーが今後のブロードバンドサービスの主流になりつつあ

ります。

ADSLと光との違い

左上の表1に掲げたように、大きな違いは使用する回線です。ADSLは通常の電話回線をそのまま使用しています。光では各家庭まで張り巡らせた光ファイバーケーブルを使用します。

通信速度も、ADSLが1.5～50^{メガ}程度のサービスが提供されているのに対し、光ファイバーは最大で100^{メガ}程度にもなり、最大で数十倍以上の速度差があります。また、ADSLでは、データを送る速度と受ける速度に大きな差が発生しますが、光ファイバーでは、送受信ともに同じ速度なのが特徴です。

さらに、ADSLではNTTの電話交換所から距離が遠くなる場合や、強い電磁波の影響など、さまざまな条件により通信速度が低下しますが、光ファイバーでは距離などによる通信速度への影響はほとんどありません。

気になる料金体系は、ADSLの数十倍の速度になっても、全体の料金の大きな違いはありません。

一般的な家庭で現在ADSLと電話を共用で利用してい

る場合、インターネット接続に関する料金は、光ファイバーが高額になります。電話についての基本料金は、ADSLの方が高額になり、合計額ではそれほど大きな違いはありません。

光で始まる新サービス

高速・大容量の通信を可能にする光ファイバーを活用することで、これまで別々の機器や回線を使って提供されていたインターネット、電話、映像を図1のように1本の光ファイバーでまとめて利用することが可能となります。

また、これによって超高速インターネットだけでなく、別途契約することで全国一律8.4円で通話できる「ひかり電話」や、専用アンテナを設置しなくともスポーツや映画など、さまざまな映像サービスを楽しむことが可能になります。

特にIP電話は、インターネット回線を通じて通話するこ

とができる電話で、通話料金が安いことから全国的に普及が進んでいます。

この機会に、サービスの導入をご検討ください。

Bフレッツの申し込みなど詳しくは、NTT東日本 ☎0120-116-116)まで。

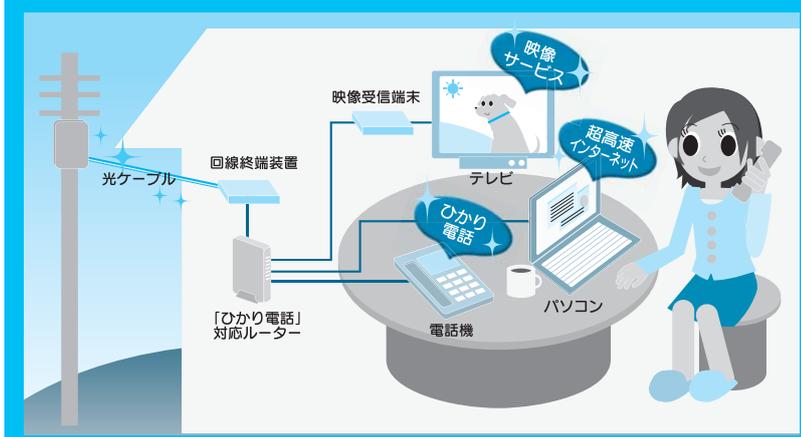
市の情報施策などについては、市企画総務部総合政策課情報電算係 ☎76-2111、内線1225)まで。

●表1 光ファイバーとADSLの違い

	光ファイバー	ADSL
利用回線	光ファイバーケーブル	電話回線
通信速度	(受信)最大100 ^{メガ} (送信)最大100 ^{メガ}	(受信)1.5～50 ^{メガ} (送信)最大5 ^{メガ}
通信環境	NTT基地局からの距離にかかわらず、通信速度はほぼ一定	NTT基地局からの距離などの条件により、通信速度が減少
料金の例	■一戸建てタイプ Bフレッツ 4,305円 機器使用料 945円 屋内配線使用料 210円 ひかり電話基本料 525円 合計 5,985円	■ADSL・電話共用型 ADSL 2,887円 モデム使用料 567円 屋内配線使用料 63円 電話基本料 1,680円 合計 5,197円

※料金はすべて税込み額です
 ※ADSLは市内で提供される最高速度のフレッツADSLモアII(40^{メガ})タイプのサービス基本料金です
 ※モデム使用料は、買い取りの場合は不要になります
 ※利用開始時には、別途契約料、工事料金などがかかります
 ※別途プロバイダーとの契約が必要です

●図1 光ファイバーを利用した新サービスの接続例



故石羽根重志さんに正六位

松尾村発展の功労に報いる叙位

永年にわたり、松尾村長として地方自治の発展に寄与し、4月7日に逝去した故石羽根重志さんが、内閣総理大臣から正六位の位階（功労者が死去したときに授ける等級）に叙されました。

故石羽根さんは、松尾村長として東北自動車道松尾八幡平インターチェンジの開通や、企業誘致に積極的に取り組んだほか、田老町（現宮古市）や沖縄県名護市、オーストリア共和国アルテンマルクト町との友好関係を樹立するなど、地方自治の発展と住民福祉の増進に多大な貢献をしました。



いしばね じゅうし 重志 さん
故 石羽根 重志 さん

昭和20年に旧松尾村役場で採用。総務課長、企画室長などを歴任し、42年に松尾村助役に就任。54年から4期16年にわたって松尾村長を務めました。



田村市長から位記を伝達しました

伝達式は6月7日に市役所で行われ、田村正彦市長から、長男の章司さんに正六位の位記が伝達されました。

八幡平市朗読奉仕ほおずきの会（瀬川愛子会長・会員13人）は5月27日、第6回視覚障害者福祉大会の席上で、多年にわたる朗読ボランティア活動が高く評価され、オーロラ賞を受賞しました。

同会は、平成4年10月に旧西根町の朗読講座修了者が、広報紙を朗読してテープに吹き込み、視覚障害者に届ける「声の広報」活動などを行う

ことを目的に結成され、本年度15年を迎えます。

このほか、青少年健全育成活動として、幼稚園や保育園、小学校などを訪問しての読み聞かせ活動や、独自の朗読発表会を開催するなど、幅広い分野で活躍しています。

会員は「地道な活動が評価されたことがうれしい。次へのステップにしたい」と決意を新たにしました。

県視覚障害者福祉協会から表彰 八幡平市朗読奉仕ほおずきの会

第47回県テニス選手権大会は6月2から4までの3日間、盛岡市の太田スポーツセンターテニスコートを会場に行われました。

市から出場した小野寺晶子さん（大更）、工藤恵里さん（滝沢村）ペアが女子ダブルスの部で3位に入賞しました。おめでとうございます。

また、第28回県ベテランテニス選手権大会は6月9、10

の両日、盛岡市の太田スポーツセンターテニスコートを会場に行われました。

市から出場した三浦達美さん（平舘）、鈴木守さん（大更）ペアが40歳以上男子ダブルスの部で優勝。鈴木守さんは40歳以上男子シングルの部でも準優勝に輝きました。三浦さん・鈴木さんペアは昨年に引き続きの優勝です。おめでとうございます。

県テニス大会で市から多数入賞

はちまんたいテニスクラブ



小野寺晶子さん（左）と工藤恵里さん



三浦達美さん（左）と鈴木守さん



受賞の喜びに沸く瀬川会長（前列中央）と会員の皆さん

平館高相撲部 県高総体団体連覇

団体優勝30回の偉業達成



連覇の喜びをかみ締め、インターハイへ向けて決意を新たにする平館高校相撲部

第59回岩手県高等学校総合体育大会相撲競技は6月2日、県営武道館で行われ、平館高校が団体の部で連覇し、30回目の王座に輝く偉業を達成。同校は、8月2日から佐賀県で開催されるインターハイへの出場を決めました。

団体戦の決勝は、ライバル浄法寺高校との対戦でした。先鋒・遠藤光太が幸先よく1勝を挙げたものの、一進一退の攻防で勝負は大将戦へ。大将・遠藤剛太がはたきこみで破り、チーム一丸の総力戦で見事優勝を勝ち取りました。個人戦でも、昨年に引き続いて多数の入賞を果たしました。個人戦の成績は次のとおりです。(敬称略)

- 個人戦成績(3位まで)
- ▽個人選手権大会 ①遠藤剛太(3年)
- ▽80^{kg}未満決勝リーグ ①遠藤光太(3年)、③遠藤直文(1年)
- ▽80^{kg}以上100^{kg}未満決勝リーグ ②藤川翔太郎(2年)
- ▽100^{kg}以上決勝リーグ
- ②遠藤剛太(3年)
- ▽1年生 ③北館和也(1年)、遠藤直文(1年)

市設置・管理型浄化槽設置希望者を追加募集します

汚水処理をしていない家庭では、生活雑排水をそのまま水路などへ放流しており、悪臭やハエ・蚊の発生、さらには農作物への悪影響も懸念され、水質汚濁の大きな原因となっています。

市は、こうした水質汚濁を防止するため、し尿と生活雑排水を合わせて処理する浄化槽の設置を推進しています。19年度分の市設置・管理型浄化槽の設置予定基数に若干余裕がありますので、設置希望者を次のとおり追加募集します。

■対象地域 公共下水道事業区域、特定環境保全公共下水道区域、農業集落排水事業区域、そのほか集合浄化槽区域を除く八幡平市全域(ただし、一部該当にならない区域がありますので、問い合わせください)

■申込方法 市松尾総合支所内上下水道部下水道課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、図面など必要書類を添付して提出してください。

※郵送を希望の場合は、下水道課まで連絡してください。

■申込期限 7月31日(火)

※申請の前に用意していただく書類や、手続きなどがありますので、期限にかかわらず早めに問い合わせください。

なお、設置予定基数に達した時点で締め切りますので、ご了承ください。

■市設置・管理型浄化槽とは 市が、浄化槽本体を設置し、その後の維持管理を行います。ただし、浄化槽本体以外の宅内排水設備工事や流入管・放流管工事は個人が行うことになります。

また、設置した人は、分担金と毎月の浄化槽使用料を納めていただきます。

詳しくは、市上下水道部下水道課(☎74-2111、内線2219)まで。

光化学オキシダント注意報を いれてモバイルメールで配信

●光化学オキシダントとは

光化学オキシダントとは、工場や自動車から排出された窒素酸化物や炭化水素などが、太陽光線の中の紫外線により光化学反応を起こして発生するといわれるオゾンが主成分の化学物質です。

光化学オキシダントは、一般的には春から夏にかけて、

気温が24度以上で、日差しが強く、風があまりないような日に多く発生します。

光化学オキシダント濃度の測定は、県内2カ所に設置されている大気汚染測定局で測定し、緊急時に備えています。

●健康への影響と対策

光化学オキシダントによる被害としては、「目がチカチカする」、「のどが痛む」などの

症状のほか、頭痛、吐き気、息苦しいなどの症状が出るといわれています。

光化学オキシダント注意報が発令されたときは、屋外での激しい運動をやめて、なるべく屋内活動に切り替え、不要な外出は避けてください。

症状が出た場合は、目を洗ったり、うがいを行い安静にして、改善されない場合には医師の手当てを受けてください。

県から光化学オキシダント注意報が発令された場合は、市の防災無線で皆さんにお知らせします。

●モバイルメールで配信

県では、光化学オキシダント注意報を発令した場合には「いれてモバイルメール」を使用して、皆さんにいち早く情報を提供します。

このサービスは、生活情報などを適時にメールで配信するものです。パソコンなどのほか、携帯電話でも利用でき、パケット通信料以外の情報料は無料です。配信を希望する人は、次の手順で登録をしてください。

■登録方法

左の二次元コードを携帯電話で読み取り、「銀河系いわて情報スクエア携帯版」トップ画面の中段にある「いれてモバイルメール」へのリンクから行ってください。

※登録の際にメールの送受信を行いますので、携帯電話で受信拒否の設定をしている人は、あらかじめ「mail. highway.pref.iwate.jp」からのメールを受け取れるようにしてください。



詳しくは、県環境生活部環境保全課(☎019-629-1535)まで。

八幡平市地域福祉計画策定に向けた地区懇談会を開催

市は、誰もが住み慣れた地域で住民が支え合い、助け合いながら安心して暮らすことができる地域づくりを実現するため、地域福祉計画の策定に向け、アンケート調査などさまざまな準備を進めています。

地域福祉計画は、皆さんの生活とかかわりの深い福祉の課題を地域と一体となって解決することを目指し、地域住民の意見を聞きながら策定する計画で、今後の市の地域福祉を総合的に推進する上で大きな柱になるものです。

そこで市は、表の日程のとおり地域福祉計画の策定に向けた地区懇談会を開催します。子育てや介護、高齢者、健康のことなど、福祉につ

いて皆さんが普段感じていることなどを聞いて、地域福祉計画を策定する上での参考にします。どなたでも自由に参加できますので、お近くの会場へお越してください。

地域福祉計画のことなど詳しくは、市生活福祉部地域福祉課(☎74-2111、内線1165)まで。

日時	会場
7月23日(月) 午後1時半～3時半	ふれあいセンター-安代
7月24日(火) 午後1時半～3時半	田山公民館
7月25日(水) 午後3時～5時	大更公民館
7月26日(木) 午後1時半～3時半	平館公民館
7月27日(金) 午後1時半～3時半	八幡平市総合福祉センター

参議院議員選挙の投票日は7月29日(日)

投票は午前7時から午後6時まで

任期満了に伴う参議院議員選挙は、7月12日に公示され、29日に投・開票が行われます。選挙権は国民が持つ基本的な権利の一つです。国政の場へわたしたちの代表を送り出すため、投票を棄権することなく、大切な1票を投じましょう。



参議院選挙は、向こう6年間のわたしたちの代表を選ぶ選挙です

■市で投票できる人

昭和62年7月30日までに生まれ、平成19年4月11日以前から八幡平市に住み登録し、投票日まで引き続き住んでいる人が投票できます。この条件に当てはまらない人は、市外での投票になります。

■投票には入場券を忘れずに

投票所入場券は、市で投票することが出来る有権者に郵送します。投票日まで大切に保管してください。投票または期日前投票にお出掛けの際は、自分の入場券を忘れずにお持ちください。

■投票・開票日は

投票・開票の開始時間などは次のとおりです。入場券に記載されている投票所で投票してください。

▼投票日 7月29日(日)

▼投票時間 午前7時から午後6時まで

後6時まで

▼開票開始日時 7月29日(日) 午後8時

▼開票場所 西根地区体育館

■代筆や点字投票も受け付け

けがなどのために字を書くことができないような人は、投票所の係員に申し出てください。係員が代筆します。目が不自由な人は、点字による投票もできます。

■期日前投票は13日から

投票日当日に、仕事や旅行などで投票することができない人は、投票日の前日まで、期日前投票を行うことができます。入場券を持って期日前投票の会場にお越しください。会場は、各地区に1カ所ずつ設置し、どの会場でも投票することができます。

▼期間

7月13日(金)～28日(土)

▼時間

午前8時半～午後8時

▼会場

。西根地区市民センター
。松尾総合支所1階談話室
。安代総合支所1階ロビー

■不在者投票・郵便投票

▼不在者投票
病院や老人保健施設などに入院・通所している人は、その施設で不在者投票をすることができますかを確認し、早めに施設長に申し出てください。

▼郵便投票

身体障害者手帳を持っている人で、投票所に行くことができない人は、郵便による不在者投票をすることができます。投票用紙などの請求期限は、投票日の4日前(7月25日(水))です。

郵便投票ができる人の障害の種類・程度については、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

参議院議員選挙について詳しくは、市選挙管理委員会事務局(☎76-2111、内線1139)まで。